



簡易ガイド・プロセス・四つの目の原則

高額な請求書に、担当者一人のイニシ ヤルだけ？ 一定額を超えたら、二人がレビューす る。

高額な支払いを承認する人が、一人きりで決めるべきではありません。この簡易ガイドでは、PaperOfficeが設定した金額を超える請求書をグループへの確認タスクとして送り、二件のレビューがそろった時点で完了させる方法を説明します。経理、購買、経営層の方向けです。

要点

HITL Agentが、どの請求書をレビューするかを定義します。お客様の金額を超えると、金額ルールがレビューの件数を増やします。タスクは、異なる二人が判断した時点で完了します。

01・課題の内容

確認する人と、支払う人が一人ずつ。 多くの場合、それは同じ人。

多くの会社には、一定額を超えたら二人目が連署するというルールがあります。日常業務では、請求書は書類の山に積まれ、同僚は会議中で、結局はメールのイニシャルで済まされます。後になって、誰がいつ何を確認したのかを示すのは困難です。

なぜ起こるのか

上限は紙の上にはかない

金額の上限は規程に書かれていますが、請求書を保持する仕組みはありません。二人がレビューしたかどうかは、誰かが覚えているかどうかにかかっています。

二人目の担当者が不在になる

休暇、会議、時短勤務。承認が特定の一人に依存していると、請求書は待たされるか、結局は一人の判断で通されてしまいます。

チェックマークを見ると、うなずいてしまう

二人目のレビュアーが最初の判断をすでに見ていると、ざっと確認するだけになりがちです。独立したセカンドオピニオンは、そのようには生まれません。

気づくポイント

- 上限を超える請求書が、メールのイニシャルや、すれ違いざまの一言で承認されている。
- 休暇や病欠の間、承認が何日も手つかずのまま残っている。
- 請求書を入力した人が、その承認も行っていることが多い。
- 監査の際、誰がいつ支払いを確認したのかを尋ねられ、答えが残っていない。
- 請求書に金額が欠けている場合や外貨建ての場合、人によって判断が異なる。

02・PAPEROFFICEでの進め方

ルールを設定し、グループを選び、 二票がそろうのを待つ。

請求書はAI-DMSのあるWorkspaceに流れ込みます。処理のあと、HITL Agentがお客様のルールを評価し、グループ向けの確認タスクを作成します。金額ルールが、何人が判断するかを決めます。

1

一か所で請求書を読み取る

アップロード、スキャナー、メールボックスが、AI-DMSのある一つのWorkspaceに届けます。PaperOfficeは書類の種類を認識し、合計金額と通貨を読み取ります。

モジュール: 分類

2

レビューを起動する

AIによる処理のあと、HITL Agentがルールを評価します。たとえば、すべての請求書に対して、または信頼度が低い場合に評価します。確認キュー付きのIDP Agentは、必須フィールドの不足をタスクとして報告します。

モジュール: IDP AGENT

3

上限を超えるとレビューを増やす

請求書、領収書、貸方票の場合、ある段階の金額以上では、お客様が選んだ人数がレビューします。金額がない場合や通貨が異なる場合は、二人です。

4

グループに一つのタスク

タスクはグループの全員に表示されます。すでにレビューした人は、二度目を引き受けることはできません。ブラインドレビューを使うと、事前に他の人の判断は見えません。

5

多数決で決まる

両者が承認すると、タスクは完了し、確定した値が書類に保存されます。同数票または争いのあるフィールド値がある場合、レビューは承認されずに エスカレーション済み として終了します。

03・アプリでの操作

アプリでの五つの手順で 二人目のレビューまで。

請求書の金額ルールを設定し、レビュータスクを処理する手順です。名称はアプリと一致しています。

1 HITL Agentを作成する

Workflow AI > HITL エージェント で新しいHITL Agentを作成し、名前を付けて、レビュー向けの指示を入力します。たとえば、金額、仕入先、銀行情報を確認してください、などです。

2 請求書のトリガー

トリガー タブで、請求書のWorkspaceと書類の種類「請求書」を選びます。種類が 常に のルールは、すべての請求書についてタスクを作成します。

3 グループと金額ルール

割り当て タブで グループ を選び、グループを指定して、必要なレビュー数を1のままにします。金額ルール を有効にし、お客様の金額と二件のレビューを設定した段階を追加します。

4 二人目の意見を独立させる

ブラインドレビュー は初期設定で有効です。レビューが2件以上の場合、タスクが完了するまで、他の人の判断、コメント、フィールドの値は見えません。

5 タスクを処理する

Workflow AI > Human In The Loop タスク で、タスクを引き受け、確認し、承認、却下、またはエスカレーションします。個々の書類は、アクション > エージェントとワークフロー > HITLレビューに送信 から手動でレビューに追加できません。

現場からのヒント

二件のレビューにはグループが必要 PaperOfficeは、複数のレビューをグループに配分します。請求書を承認できる人を少なくとも二人含むグループを作成し、HITL Agentをそのグループに割り当ててください。個人のユーザーの場合、レビューは一件のままです。

04・事例

ある設計事務所。 署名は依頼してから。



従業員60名の設計事務所は、下請け業者、試験機関、ソフトウェアベンダーからの請求書を支払っています。経営陣のルールは、一定額を超えたら二人目が連署するというものです。実際には、請求書を印刷して署名を集める事務担当者にかかっています。

導入前

- 事務担当者は、大きな請求書をすべて印刷し、管理者の机に置きます。
- 管理者が不在だと、請求書は待たされるか、メールのイニシャルで承認されます。
- 二人目の担当者は最初のイニシャルを見て、たいてい同じように署名するだけです。
- 誰がいつ何を確認したかは、紙のバインダーに記録されています。

PAPEROFFICE導入後

- 請求書は「受信請求書」Workspaceに流れ込み、HITL Agentがタスクを作成します。
- 設定した金額を超えると、金額ルールにより、承認グループからの二件のレビューが必要になります。
- ブラインドレビューでは、二人目は最初の判断を知らずに決定します。
- 判断はタスクの履歴に、確定した値は書類に残ります。

説明のための例です。事務所と手続きは架空のものです。ご自身の会社で、何円を超えたら二人がレビューするのか、また承認グループに誰が入るのかを、ご自身で確認してください。

05・チェックリスト

承認ルールのための 十の確認項目。

これらの項目を、経理と経営層と一緒に確認してください。それぞれ、ご自身の業務の中で確かめられます。

- ☐ 二件のレビューとなる金額の上限が、文書で定められ、経営陣に知られている。
- ☐ 有効なHITL Agentが、このWorkspaceと書類の種類「請求書」に設定されている。
- ☐ 金額ルール に、各上限ごとの金額と、レビュー件数を設定した段階がある。
- ☐ ブラインドレビュー が有効で、二人目の意見が独立したままになる。
- ☐ HITL Agentの指示に、確認すべき内容が明記されている：金額、仕入先、銀行情報。
- ☐ すべての請求書の経路（アップロード、スキャナー、メールボックス）が、AI-DMSのある一つのWorkspaceに届く。
- ☐ タスクは、承認権限を持つ人を少なくとも二人含むグループに届く。
- ☐ 金額ルールの通貨が、通常受け取る請求書の通貨と一致している。
- ☐ エスカレーションされた請求書を、誰が再提出するかが明確です。
- ☐ 支払いは、レビュータスクが完了となった後にのみ行われる。

06・よくある質問

導入前にチームが知りたいこと。

ユーロの固定額がありますか？

いいえ。各段階の金額は、お客様自身が設定します。レビュー件数は2件から10件まで選べます。段階が複数ある場合は、金額が達した最も高い段階が適用されます。通貨の初期値はEURです。

金額がない場合はどうなりますか？

その場合は二人がレビューします。ルールで設定された通貨と異なる通貨の場合も同様です。理由はタスクにメモとして表示されるため、二人でレビューする理由が両者に分かります。

二人のレビュアーの判断が割れたらどうなりますか？

投票が同数の場合、または争いのあるフィールドがある場合、レビューは **エスカレーション済み** として終了し、争いのあるフィールドが記録されます。新たな判断が必要な場合は、書類を再度レビューに送ってください。レビュアーが「エスカレーション」を選ぶと、エスカレーショングループが引き継ぎます。

金額ルールは、どの書類に適用されますか？

請求書、領収書、貸方票に適用されます。貸方票の場合、金額は符号を除いて数えられます。その他の書類の種類では、HITL Agentで設定したレビュー件数が保たれます。

一人が二度レビューすることはできますか？

いいえ。すでにレビューしたタスクを、もう一度引き受けることはできません。レビューが2件以上の場合、数えられるのは人だけです。そのため、連携機能によるレビューは二人目の目としては数えられません。

これは隔離とどう関係しますか？

AI-DMS Ultraは、新しい銀行情報などの異常がないかも請求書で確認し、重大な書類を隔離しておきます。隔離から書類を解除するのは別の手順で、二件のレビューはHITL Agentが処理します。

07・始め方

次の請求書に、二人目のレビューを設定する。

app.paperoffice.ai でアカウントを作成し、請求書をAI-DMSのあるWorkspaceに振り分けて、金額ルール付きのHITL Agentを保存します。HITL Agentは Professional プランに含まれます。詳細は料金ページにあります。

承認グループを作成する

請求書を承認できる人を、少なくとも二人含むユーザーグループを作成してください。エスケーレーション用にもう一つ作成します。

金額と段階を設定する

どの金額を超えたら二人がレビューし、どの金額を超えたら三人がレビューするかを、経営陣と合意してから、**金額ルール** に段階を入力してください。

テストから始める

金額より少ない請求書と多い請求書を一件ずつアップロードし、
Workflow AI › Human In The Loop タスクで、どのタスクに **コンセンサス** が表示されるかを確認してください。

関連データシート

Workspaces

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-workspaces-ja.pdf

分類

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-classification-ja.pdf

IDP Agent

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-idp-intelligent-document-processing-ja.pdf

監査センター

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-audit-center-ja.pdf

このテーマの関連情報

四つの目の原則

paperoffice.ai/ja/ai-human-in-the-loop-ei-hyu-man-in-za-ru-pu-be-ri-fi-ke-shon-ando-kyu-ori-ti-kontoro-ru



このテーマの関連情報

paperoffice.ai/ja/ai-human-in-the-loop-ei-hyu-man-in-za-ru-pu-be-ri-fi-ke-shon-ando-kyu-ori-ti-kontoro-ru

料金

paperoffice.ai/en/pricing

お問い合わせ

paperoffice.ai/ja/otoiawase